

11月16日（日）アルティール千葉ホームゲームで 冠協賛試合「ウィザースホームデー」開催

新昭和グループの注文住宅ブランド「ウィザースホーム」を手掛ける株式会社ウィザースホーム（本社:千葉県千葉市中央区、代表取締役:神崎 智、以下「ウィザースホーム」）は、2025年11月16日（日）に千葉ポートアリーナで行われたアルティール千葉 VS シーホース三河戦において、「ウィザースホームデー」と題し、冠試合を開催しました。イベントにはウィザースホームのイノベーションパートナーで元プロ野球選手の斎藤佑樹さんが登場。フリースローチャレンジにも参加し、会場は大いに盛り上がりました。



■冠協賛試合の内容

当日は、ウィザースホームオリジナルブースの出展をはじめ、オーナー様にご参加いただいた「バズーカタイム」、ハーフタイムに実施した「フリースローチャレンジ」など、さまざまなイベントを開催し、会場は大いに盛り上がりました。

また、ウィザースホームのイノベーションパートナーである斎藤佑樹さんにもご登場いただき、フリースローチャレンジへ参加するなど、特別な演出でイベントを彩っていただきました。

会場内には特別ブースを設け、アルティール千葉オリジナルグッズが当たる抽選会を実施。さらに、先着500名限定のウィザースホームガラポンブースは、開始からわずか約1時間で終了するほどの盛況となりました。

「バズーカタイム」では、オーナー様がバズーカを使って客席へプレゼントを打ち込み、会場を大いに沸かせました。フリースローチャレンジにはウィザースホーム社員に加え、斎藤佑樹さんも参加し、アルティアーリ千葉ファンの皆さまと当社グループが一体となって盛り上がる、記憶に残るイベントとなりました。



オーナー様によるバズーカタイム



斎藤佑樹さんに参加いただいたフリー



アルティアーリ千葉のグッズが当たるガラポン抽選



ウィザースホームデーにご参加いただいた皆様と記念の集合写真

■ウィザースホームについて

ウィザースホームは、1970年に千葉県君津市で創業し、2×4・2×6工法による住まいを手掛け、55年余りとなる新昭和グループの注文住宅ブランドです。「With Earth～地球とともに～」がブランド名の由来で、「人をつくり、家をつくり、あるべき地球の未来をつくる」をミッションに、人だけでなく地球環境にもやさしい住まいづくりを推進。ブランド発足20周年を迎えた2021年1月には「いい家を、つくろう。」をスローガンに掲げ、地域に根差した活動を行っています。また、国連が提唱するSDGsに賛同し、6つの「サステナブル宣言」を発表。さらに2023年には、地球環境と人にやさしい住まいの普及の推進を図るため「With Earth 宣言」を表明。ひとと、まちと、ほしに寄り添う事業を展開していきます。

この件に関するお問い合わせ

株式会社 ウィザースホーム 販売促進課 | TEL：043-209-6384